

## 佐賀県知事より感謝状が贈呈されました

去る5月7日(木)、1月に発生した鳥インフルエンザに関する防疫活動に対する、感謝状贈呈式が執り行われました。

当日は、県庁4階にある正庁で、患畜の埋却作業と消毒ポイントの設置運営に携わった、伊万里支部及び協会員等で構成する有田建設組合を始め佐賀・小城・唐津・杵島・藤津の各支部、更に鶏舎の消毒作業等に従事された農協・消防・自衛隊等、運搬業務等を行なった県トラック協会・石油商業組合等、26団体へ贈呈されました。

まず、山口知事から挨拶があり、初当選後最初の大仕事が防疫活動という時間との闘いの中、各団体の皆様には多大なる協力を頂き、心より感謝しているとの言葉がありました。

続いて、伊万里建設業協会から順番に感謝状の贈呈があり、その後、感謝状を受けた団体の代表が挨拶を行ない、最後に写真撮影を行ない式は終了しました。

今回の防疫作業は、1月17日の発生から2月10日の消毒ポイント撤去まで3週間に渡り、延べ1.1万人（埋却・消毒5,000人、道路消毒ポイント6,000人）が投入され、有田建設組合が埋却処理の最前線を担当し、建設業協会が受け持った道路の消毒ポイント作業は、全部で13ヶ所（内8ヶ所が24時間体制）。凍えるような寒さの中での作業でした。



山口知事のあいさつ



防疫作業の概要説明



山口伊万里支部長



記念撮影